

## 夏のシャーベットまつり in 睦沢

一介護を受けている方にも、食べやすく美味しいケアフードを—  
介護老人保健施設「睦沢の里」にて開催



NPO 法人医療・福祉ネットワーク千葉では老人保健施設「睦沢の里」と協力してケアフードの試食会「夏のシャーベットまつり」を開催します。野菜やフルーツのシャーベットやムースなど冷たくのどごしの良いデザートを無料で提供します。老健施設とは、退院後のリハビリに重点をおいた介護が必要な方の入所および通所施設です。高齢で認知症を合併している方、嚥下困難を伴う方も多く、食事をするにも介助が必要な状態であるケースが多くみられます。

ケアフードとは化学調味料や増粘剤、とろみ剤などを用いずに、フランス料理の手法を用いて、旬の食材の自然の味を生かして美味しく食べやすく工夫したお食事です。当 NPO 法人では、2年前からがん患者さんをサポートするために開発研究してきました。今回は、美味しく食べてやすいと多くの患者さんやご家族、医療関係者から評価をいただいたケアフードを、介護が必要なお年寄りの皆さまにも食べて頂こうと考え、はじめて介護施設での試食会を企画しました。7月26日には千葉県がんセンターで第2回「夏のシャーベットまつり」を開催し、NHK 首都圏ニュースや NHK World などのテレビ番組でも取り上げられました。

食欲が落ちて体力の消耗が激しいこの時期に、介護が必要なお年寄りに冷たいケアフードを食べて元気になって頂き、食事を介助する方の負担も軽くなるよう願っております。フランス調理の手法を利用したケアフードが、がん患者さんだけでなくリハビリを受けている多くの嚥下困難、摂食障害に苦しむ方にも有用であることを実証し、新たなケアフードを開発していきたいと考えています。8月27日（月）は、ぜひ多くの方に「睦沢の里」にお集まりいただければと思います。

NPO法人 医療福祉ネットワーク千葉  
理事長 竜 崇正